

わたしたちの“声”
聴いてほしいな!

大人が
信号無視をするのを
よく見かける

いない人の
悪口を言わないで

困っている人がいる！
こういう時
どうすればいいの？

先生が一人を怒っていても
みんなが怒られたような
気持ちになる

電車の中では
リュックサックを
前にしてほしい

やらなければならないことを
自分のタイミングでやりたいのに、
「やりなさい」と言われるのはイヤ

自分の意見が
うまく言えない……

わたしたちの
可能性を信じてくれる
大人の存在は心強い

喫煙所スペースじゃない
ところでタバコを吸わないで

豊中市にはこどものありのままの思いを受けとめる場所や機会があります!

出張ヒアリング

皆さんがお話したいテーマについて、
リラックスしてお話できる場所へ
市の職員がお話を聴きに行きます!

- 自分たちが過ごしている場所をよりよくしたい!
- 豊中市でチャレンジしてみたいことがある!
- いやだと思っていることを変えていきたい……など

部活、生徒会、
友達同士など
グループ単位、
ひとりでも
OK!



申込み先
こども未来部 こども政策課
TEL.06-6858-2258



このリーフレットは
チーム会議でのこどもたちの声をもとに作りました

豊中市内の中・高生が集まり、「豊中市子育て・
子育て支援行動計画こども・若者版リーフ
レット制作チーム会議」を実施しました。大
学生とともに重ねたワークショップの中で聴
かせてもらったたくさんの意見や考えをもと
に、このリーフレットが完成しました。



豊中市こども未来部こども政策課

〒561-8501 大阪府豊中市中塚塚3丁目1番1号 TEL.06-6858-2258

第3期豊中市子育て・子育て支援行動計画
ホームページはこちら▶▶



こども・若者の 健やかな育ち

豊中市では、すべてのこどもが健やかに育つことをめざし、5年ごとの計画をつくっています。
この計画に基づき、豊中市は皆さんの思いや悩みなどに寄り添い、
より良い環境を整えるための取組みを進めます。

こんなことを感じたり、困ったりした時など、身近な大人に言えない時はどうしたらいいの？



すべてのこどもの人権が尊重され、健やかに育ち、
社会全体で子育て家庭を支え、こどもを愛情深く育むまち・とよなか

こどもや若者が安心して気軽に自身の悩みや不安を相談できる環境づくり

こども・家庭へのスピーディーかつ丁寧で切れめのない支援と予防的な関わり強化、より身近な場所での早期支援が必要です。

みなさんの身近なところで気軽に相談でき、ニーズに応じて学校・地域・福祉など関係機関や支援・サービスにつながるしくみを充実していきます。



とよなかっ子ライン

ラインで気軽に相談できるよ!

毎週水曜日、午後5時～9時(受付午後8時30分まで)
18歳になるまでのみなさんが、友達や家族関係、進路に関する
ことなど、どんなことでも気軽に相談することができます。



とよなかっ子ダイヤル

夜遅くの時間や休日でも大丈夫

TEL.0120-307-874
365日・24時間いつでも対応

名前を言わなくてもいいので、安心してなんでもお話をすることができます。

こどもの居場所マップ

近くの居場所を探してみる?

こども食堂や無料低額の学習支援など、家や学校以外で
だれでも行くことができる、ホッと過ごせる場所があるよ。



若者支援総合相談窓口

TEL.06-6866-3032

※火～土、10時～18時、15歳～39歳位までの方と
そのご家族や支援者が対象

ひとりひとりの状況に寄り添い、みなさんの次の一歩を応援します。
生きづらさを感じている高校生世代のみなさんが安心して過ごせる居場所もあります。

ひとりで悩まないで!

高校生世代のこども・
若者のための居場所はこちら



高校生利用者の体験談

誰にも相談できなかったけれど、ラインには自分の思っていることを書けました。気持ちに寄り添ってもらえて、大人に相談する勇気が湧きました。



中学生利用者の体験談

一人でどうしたらいいかわからないことも、優しく話を聴いてもらったので、ほっとした気持ちでお話できました。話したいと思った時に、いつでも電話できるのがうれしいです。



20代男性利用者の体験談

不登校で18年ひきこもりでしたが、相談が外出機会となり、人と話すことにも慣れました。色々な経験を重ねて、アルバイトに挑戦しています。

社会全体でこどもを育む環境づくり

子育てに不安や負担を感じる保護者が増えています。これらを解消するため、子育て支援サービスの充実や地域とのつながりを深める必要があります。

子育ての楽しさや意義を感じ、余裕をもってこどもと向き合えるよう
社会全体でこどもを育む環境づくり(子育ての社会化)を進めます。

寄り添う支援で子育てを安心して、楽しく

一時預かり・ベビーシッター・家事代行・送迎サービス

それぞれの家庭に合わせた育児や家事などの支援サービスを提供することで、保護者が時間的、精神的なゆとりをもってこどもと向き合い、安心して子育てができるようにしていきます。



まち全体で子育て応援!

みなさんも一緒に子育てを応援しよう

とよなか子育て応援団

こどもと一緒に外出しやすい地域づくりのため、授乳スペースやこども向けメニューのあるお店や、飲食店などをとよなか子育て応援団として登録しています。まち全体で子育て家庭を支え、こどもたちが元気に安心して暮らせるよう環境づくりを進めていきます。



子育て中の保護者との交流を通じて...

家事や子育ては一人ですべてを抱えこんでいるのではなく、周りの人に頼りながらすることが大切だと分かりました。

こどもの思いを受け止める人、場、機会の充実

次代の社会を担うこどもが、人格形成の基礎を築き、自立した個人として等しく健やかに成長できる社会(こどもまんなか社会)を実現するための環境づくりが必要です。

こどもの社会参加の促進、こどもが意見表明できる機会の拡充など、
こどもの権利や社会参画が保障される環境づくりを推進し、
こどもが権利の主体であることをこども自身が実感できる取組みを進めます。



こどもヒアリング

こどもに関することはこどもの意見を聴き、反映するよ

市が実施する子育て・子育て支援の取組みについて、当事者であるこども自身の考えや意見を聴き、施策への反映に取り組んでいます。



こどもヒアリング参加者の体験談

こどもの居場所について、気軽に行っていけかどうか分かりませんが、子どもたちが集まる楽しい場所だということが分かりました。



こどもヒアリング参加者の体験談

悩んでいる人は自分から相談しにくい、発信しづらいと思うため、周りの人が気づくことができるかが大切だと思いました。



こどもヒアリング参加者の体験談

市の取組みを知ることができたり、話を聞いてもらえたりする機会は貴重なのでよかったです。

意見表明等支援事業

言いたいことを伝えたい

一時保護等で児童相談所が関わるこどもに自分の思いを「伝えても良い」「伝えたら良くなることもある」と感じてもらうとともに、自分に影響があることに自由に意見を表明し考慮されるよう、第三者によるこどもの意見表明の支援を実施します。

ライフデザイン支援事業

なりたい自分をゆっくり探していこう

人生の先輩の話を聴く講座の実施など、こどもが将来の夢をもち、自らの個性や能力を最大限に発揮し、自分らしい生き方を選択できるように支援します。



ライフデザイン支援講座参加者の体験談

何が起るか分からないからこそ、いっぱい寄り道や回り道をしていいし、いろいろな選択肢があることが分かりました。



ライフデザイン支援講座参加者の体験談

将来のことに悩んでいますが、大人の人もみんな悩んできた時期があって、大人になっても悩むことが分かって安心しました。



大人がこどもの思いを聴けるような社会づくり

みんなで学ぼう、こどもの人権

こどもが安心して「自分の意見や気持ちを言ってい、表現していい」という社会的な雰囲気形成されるよう、「豊中市子ども健やか育み条例」の周知や研修会・学習会を実施します。



こどもの人権

豊中市子ども健やか育み条例

豊中市では子どもの人権を大切にしながら、まわりの人から愛され、自分らしく健やかに育つことができるまちをめざし、「豊中市子ども健やか育み条例」を制定しています。

くわしくは右側の二次元コードから ▶▶



豊中市子ども健やか育み条例